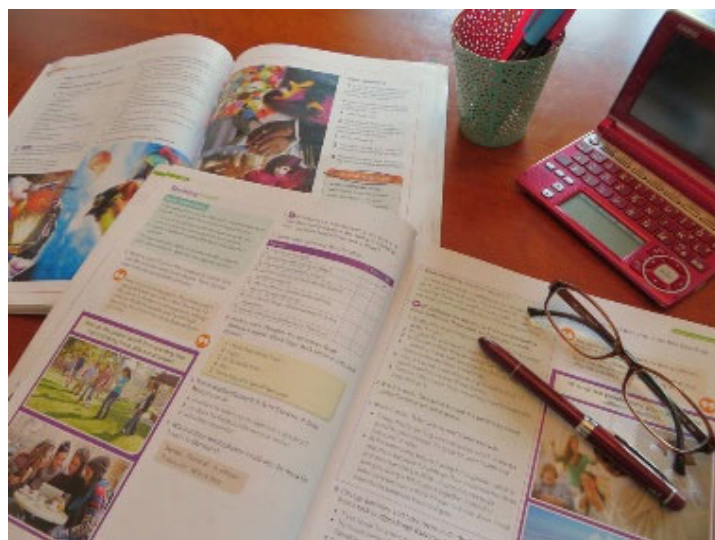


キッズドア基金 2025年度 英検奨学金 アンケート調査



NPO法人キッズドア基金



2026年4月

アンケート概要（目的、調査対象・期間）

NPO法人キッズドア基金が実施した、以下の奨学金受給者を対象に、アンケート調査を実施した。

- 調査名：キッズドア基金 2025年度英検奨学金アンケート
- 調査趣旨：英検奨学金を給付した低所得家庭に対し、英検受験の結果と、英検が学習・進学に及ぼす影響について調査を行う。
- 調査方法：WEBアンケート
- 実施時期：2025年12月5日～2026年4月14日
- 回答数：549名(回収率93%)

2025年度英検奨学金

実施時期 2025年 6月15日～7月14日募集、9月給付

応募・給付人数 954名応募、592名支給

応募要件

以下のいずれかに該当する中学2年生～高校3年生

- ア) 児童扶養手当受給世帯(低所得ひとり親)
- イ) 住民税非課税世帯
- ウ) 生活保護受給世帯
- エ) 社会的養護(児童養護施設、里親による養育)
- オ) その他実質的にア)～エ)の状況にある方
(例：離婚前の実質ひとり親)

サマリー

＜応募者954名(延べ人数、2024年度比41%減)の家庭状況＞

※2024年度は年2回募集、2025年度は年1回募集

- **63%が年収200万円未満(昨年比4pp減)、85%が年収300万円未満(昨年比4pp減)**であった。
- 応募者のうち、**ひとり親(母)家庭が88%(昨年比3pp減)**であった。
- 応募者の**70%が高校生**。
- 都道府県別応募者は、**東京都が27%(昨年比3pp減)**を占めている。

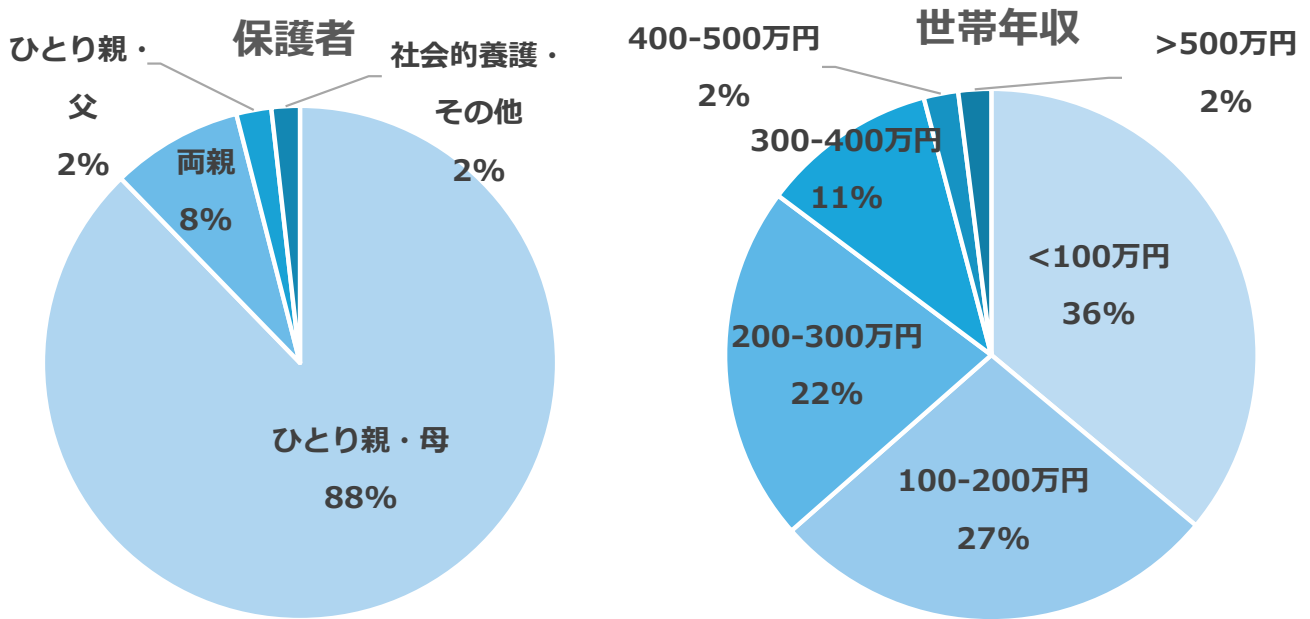
＜受給者アンケート回答者(645名)の結果＞

- 受験級は**2級(27%)・準2級(25%)・3級(20%)**で72%を占める。
- 受験結果は、**56%が不合格、30%が合格(他は未受験で次回繰越等)**。
- **56%が「英検は学校から強制または奨励されている」と回答**。
- **英検奨学金がない場合、79%が「受験をあきらめる、または回数を減らす」と回答**。
- **56%が「英語学習のモチベーションが高まった」「英検の結果を受験で利用できた・利用する予定」と回答**。

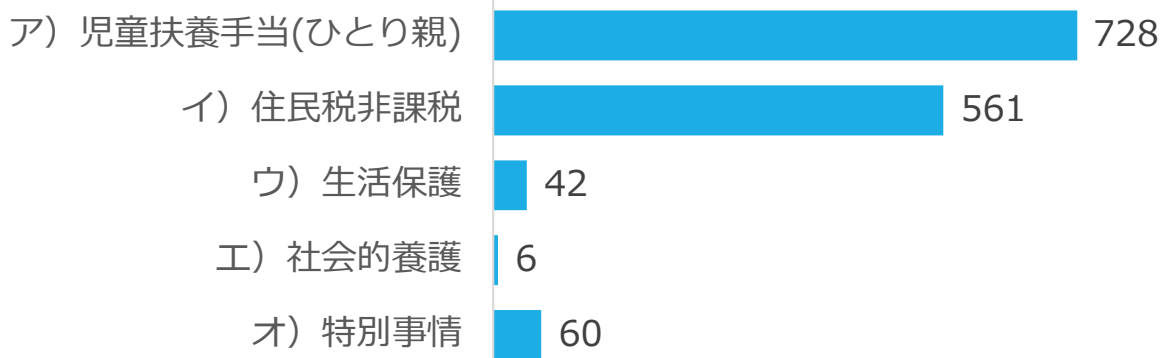
＜アンケート調査からわかったこと＞

- ・英検は学校教育や受験において重視されている民間試験であり、英検の受験、学力向上や受験結果に影響する。
- ・低所得家庭にとって受験料負担は重く、**経済的制約によって受験機会・回数が制限されている**。
- ・英検奨学金が、**英語を勉強するモチベーションや外部試験を受けるきっかけとなっている**。
- ・英検奨学金により受験チャンスが増え、**英検受験結果を受験に利用できた例があった**。

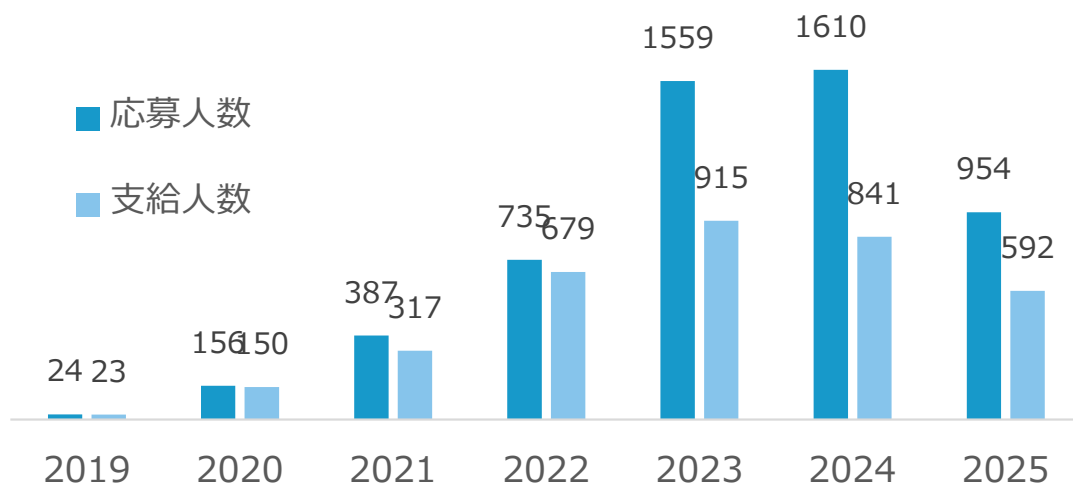
応募者(954名)の状況※1家庭から複数応募あり



受給要件(複数回答可)

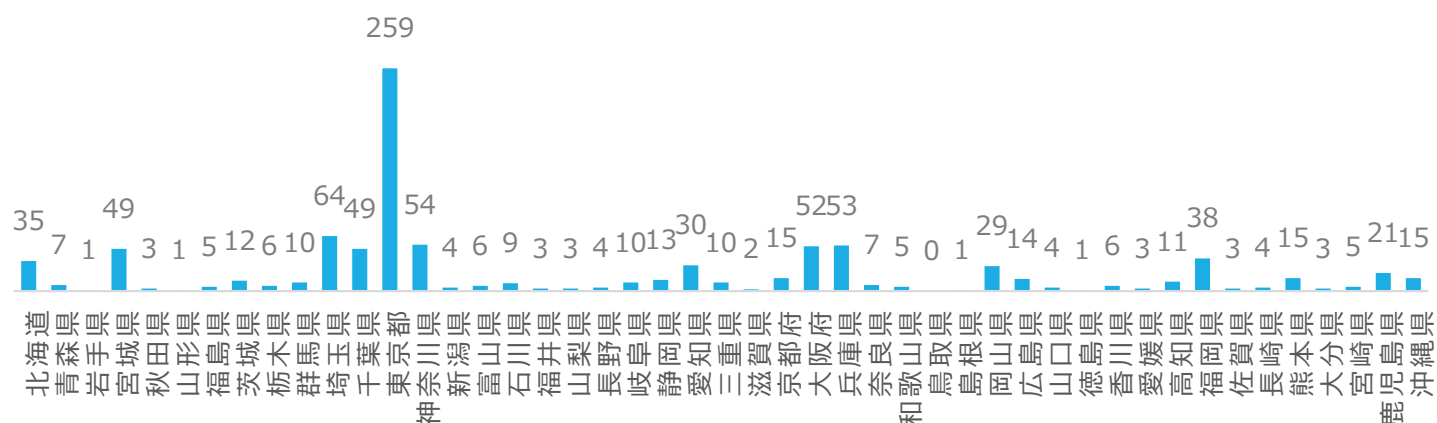


応募者・受給者の推移

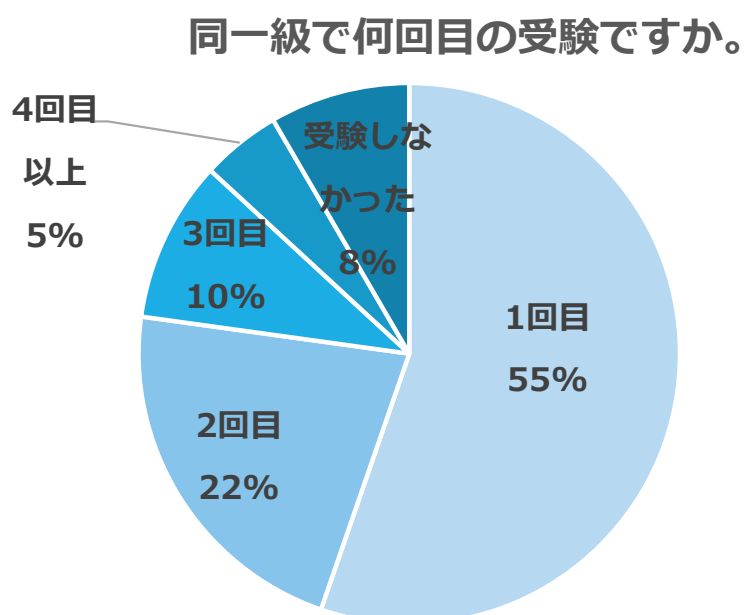
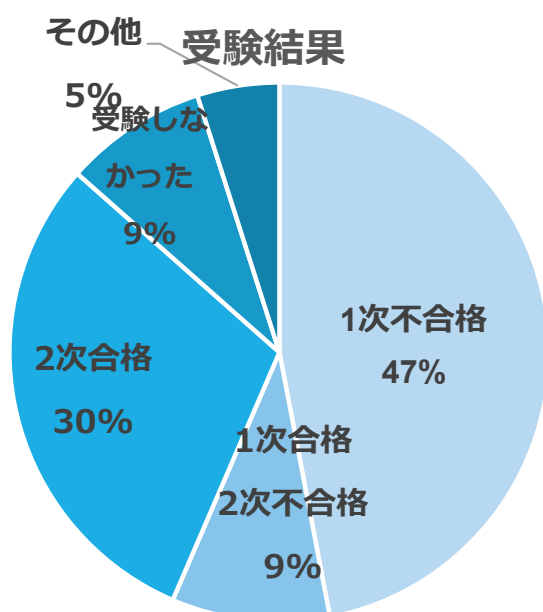
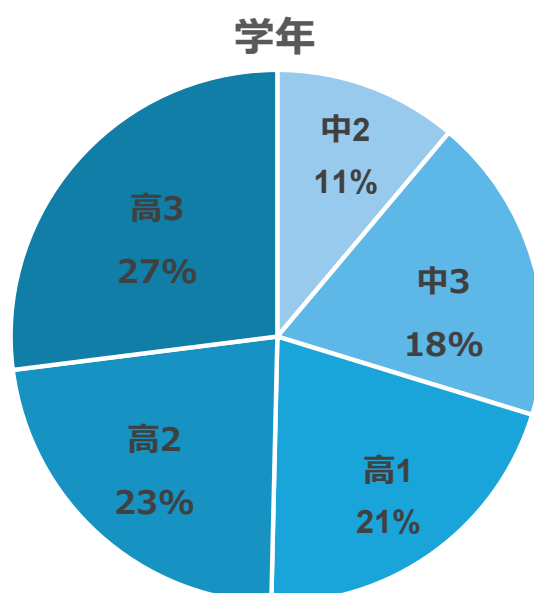
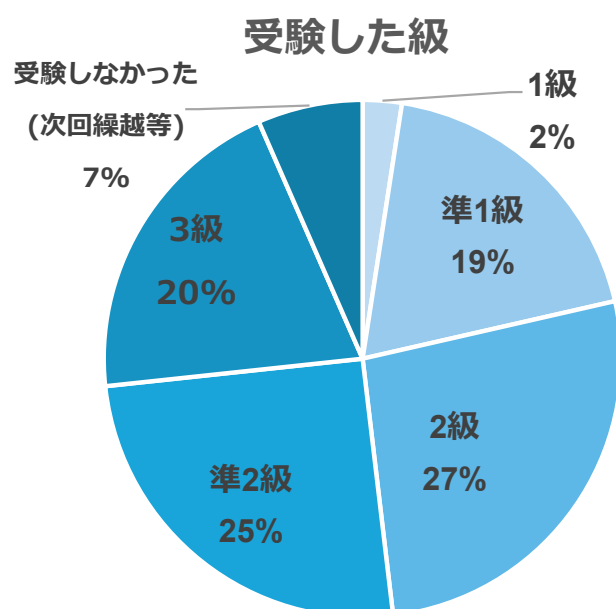


※2023年度・2024年度は、年2回募集。

都道府県別応募者



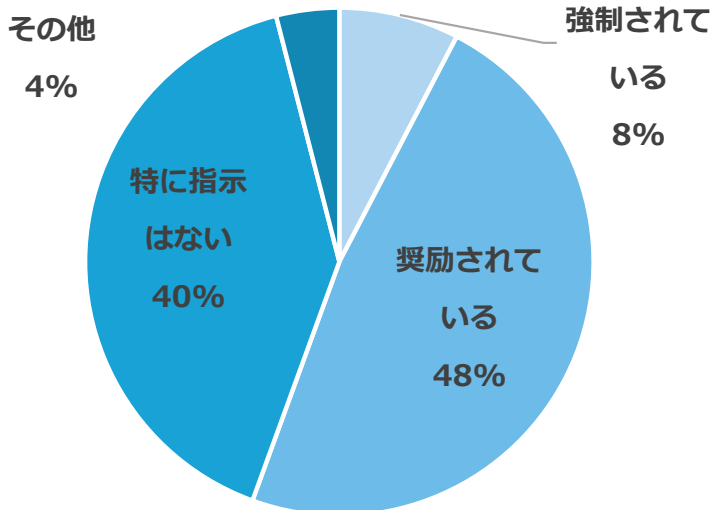
受給者アンケート(回答：549名)



受給者アンケート(回答：549名)

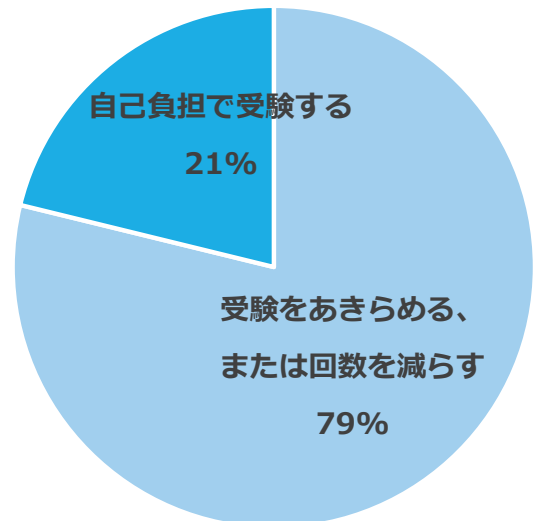
英検受験は学校から

強制・奨励されていますか

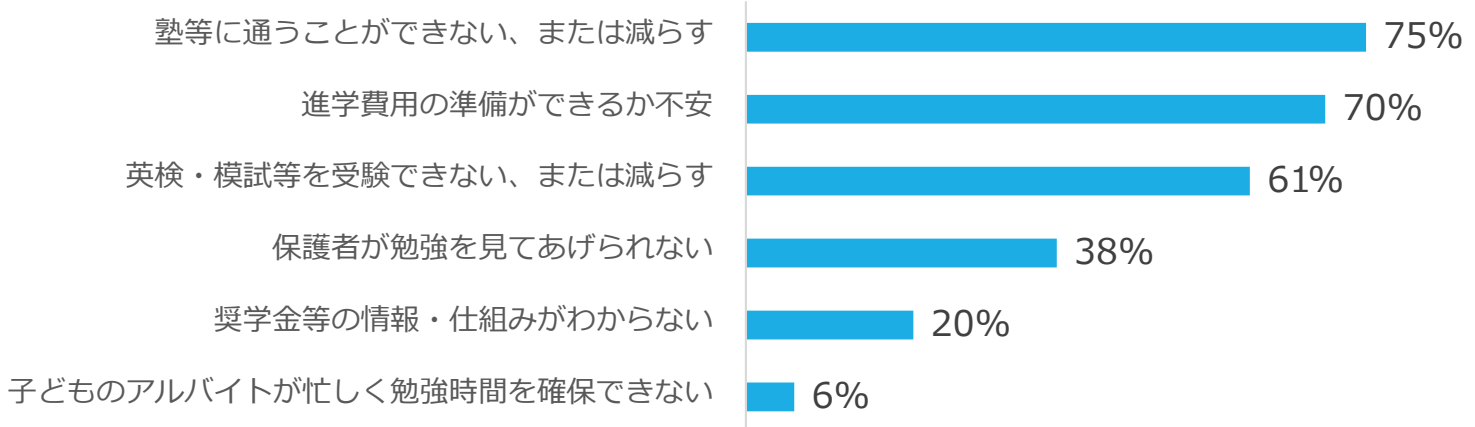


英検奨学金がない場合、

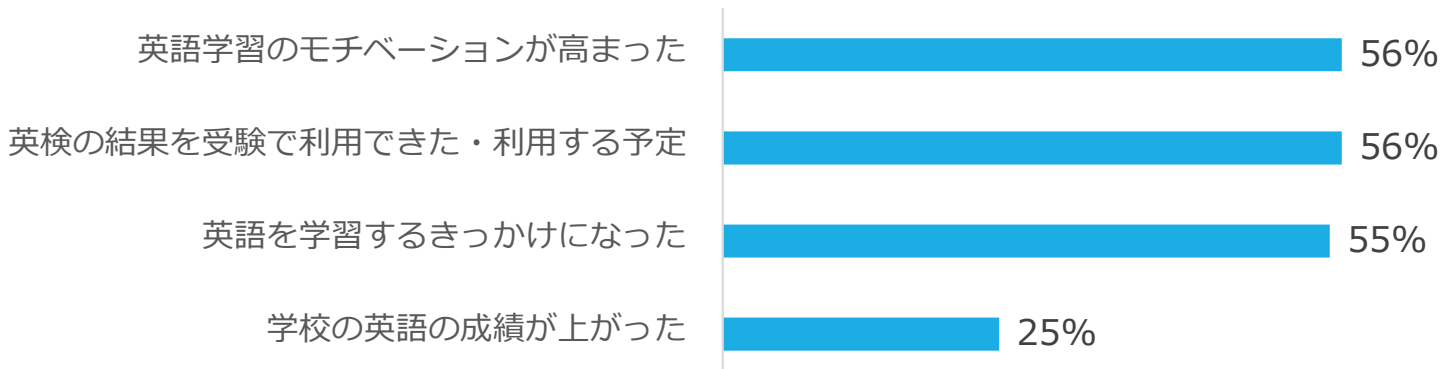
どうしますか



進学準備上困っていることは何ですか。複数回答可、



英検を受験してよかった点は何ですか。複数回答可、



ご家庭からのコメント

今回初めてこの様な奨学金を知り、きっかけとなり初めての英検を受ける事に挑戦しました！

この英検奨学金が無かったら英検を受験できなかったと思います。本当に感謝しています。この素晴らしい英検奨学金が今後も継続されることを切に願っています。

私どもは、住民税非課税世帯ということもあり、日頃より教育費の工面には苦心しております。今回の英検2級の結果は、残念ながらあと一歩及ばず不合格でした。しかし、奨学金をいただいて真剣に試験に向き合ったことで、「合格点まであとどれくらい頑張ればよいのか」という具体的な指標を本人なりに掴むことができたようです。「支援してくださる方がいる」という事実は、息子にとって非常に大きな心の支えとなっております。不合格という結果に落ち込むのではなく、「次はここを埋めれば合格できる」と、これまで以上に高いモチベーションで次の挑戦を見据えております。

我が家にとって英検受験の検定料が高額なため、受験を迷っていましたが、奨学金が実施され受験することが出来ました。奨学金が頂けた事で、息子に対して必要以上のプレッシャーをかけずに済みました。無事に合格でき、高校受験にもプラスになると思います。ご支援して下さいました方々に、有難い気持ちでいっぱいです。また本人も自信がついた様で、将来は英語を使った仕事に就きたいと、初めて将来の話しを口にしていました。

現在準4級取得に向けて勉強しております。上位級になる程、受験料も高額になります。また、私は準4級の試験に昨年から新たに変更追加されたパートで苦戦しているため、奨学金を頂くことで、安心して受験できました。

経済的理由で英検を受けたことがありませんでしたが、中学2年で英検2級の二次試験は満点合格でした。塾には通ったことがない公立中学の2年生です。経済的理由で挑戦することさえできなくても、努力を続けている子がいることを見つけて頂けて、本当に感謝しています。ご支援のおかげで英検2級という高校入試の特別推薦の条件をクリアでき、高校入試もチャレンジすることができます。

ご家庭からのコメント

小中学生の頃に不登校だったこともあり、英語に自信がなく、今回3級を受験しましたが、無事合格することができました。この経験を通して少し自信がつき、英語学習へのモチベーションも高まりました。英検の受験費用は決して安くはなく、進学に必要なと分かっているにもかかわらず、受験を決心することが難しい状況でした。しかし、今回奨学金をいただいたことで受験の機会を得ることができ、大変感謝しております。

経済的に受験費用を出してあげられなかったが、この制度を利用させて頂き、本人が心豊かになり、自分も大学へ進学出来たら誰かの役に立ちたい、立つ人間になりたいと強く思えたと言っていて、親としても嬉しかったです。英検の結果がしっかり伴わず申し訳なかったですが、心も育てて頂けて感謝しています。

私は英語がとても苦手でしたが英検の勉強をすることで成績が上がり先日の期末テストでは<3点以上を取ることができました。おかげで大嫌いでしたが少しずつ好きになっています。

高校生になるとお昼ご飯のための費用、通学費など、削れない出費がかさむので、英検の費用を無償化していただけることはありがたい以外のなにものでもありません。

塾にも通えておらず、英検受験費用も高額で受験をためらっていました。この度、奨学金を頂いたことで、英検6級に合格することが出来ました。受験後の定期テストでも、英語の点数が上がり本人の自信に繋がったようです。7月から中6となるので、高校受験にむけて準5級の取得の為に勉強しております。

英検受験料が高く、上位級を目指したいにも関わらず親に言い出せずにいたようです。落ちてしまったらどうしよう、とも思い悩んでいたようです。奨学金をいただく事で、子どもも気兼ねなく試験を受けたいと言い出してきて良かったです。「高いなあ」等、つい出てしまう言葉ですが、言わないように気をつけていても、金銭の問題は切実です。